

当事者会の取組状況

報告者 当事者会会長 福西 義信

吹田市地域自立支援協議会

全体会議

当事者会報告

2025年9月2日（火）

14時から16時30分

千里市民センター 大ホール

Ⅰ. 今年度（2025年度）からの委員体制

（任期2025.04～2027.03）

◎ 身体障がい

（肢体不自由者5名 聴覚障がい者1名 視覚障がい2名 高次脳機能障がい1名 内部障がい1名）

◎ 知的障がい

（家族1名）

◎ 精神障がい

（発達障がい1名 精神障がい1名）

◎ 難病指定（不明）

計13名

4月定例会から

これまで定例会議（役員会議）毎月開催としていたが、寒暖の厳しい1月・8月は例年出席率も低いこともあり、今年度からは、4月、5月、7月、9月、11月、2月の年6回とし、定例会を実施しない月には交流会、座談会、「防災ハンドブック」広報活動などの地域における活動を推進していくこととしました。

令和7年3月全体会議での意見

○意見・質問

- ハンドブックのデータをダウンロードできるように検討してほしい。
- 紙媒体を希望される方には、きちんと手元に届けられるようにする必要がある。
- 知的障がいや発達障がいへの理解を深める機会にもなり、啓発という視点でも学びになるものと考える。防災以外の様々なシーンで利用可能と考える。

○意見・質問

- ・作業所やグループホーム、訪問看護事業所の利用者にも配布や周知をしてほしい。
- ・視覚障がいの方への普及はどのようにするのか。
- ・精神障がいの方の薬歴がわかるシート等があればよい。
- ・家具転倒防止器具もハンドブックと一緒に広報してはどうか。

2. 当事者会年次目標

当事者会の目的（吹田市地域自立支援協議会）

- ① 地域会議及び専門部会と連携を図ること。
- ② 地域の障がい者等との連携を図ること
(障がい者等とのネットワーク作りに関すること)。
- ③ 障がいに関する理解啓発の取組を行うこと。

■任期（2年）内の目標■

年次目標

障がいに関する理解啓発を「障がい者児のための防災ハンドブック」等をツールとして活用し地域との繋がり輪を創る。

3. 今年度取組内容報告

令和7年(2025)4月～令和7年(2025)8月末

日時	内容	当事者会委員参加人数
6月20日(金)	ヒューマン福祉会総会 「防災ハンドブック講演」	5人
7月12日(土)	JR以南コミュニティ協議会 出前講座 「防災」ハンドブック紹介	2人
7月31日(木)	千里山・佐井寺地域会議 「インクルーシブ防災どんな風に備える？ 障がい等がある人の防災」	3人(自由参加)
8月8日(金)	亥子谷地域会議 「防災ハンドブック講演」	1人(地域住民)
8月22日(金)	片山・岸辺地域会議 「片山・岸部ガヤガヤ会議」	5人
8月22日(金)	内本町地域会議①講演「地域でつながることの大切さ」 ②体験型ワークショップ「多様な感覚を知ろう」	5人
7月23日(火)	にも包括支援専門部会 「防災ハンドブック紹介・講演」	1名
8月26日(火)	バリアフリー推進協議会	4名

年次目標

障がいに関する理解啓発を「障がい者児のための防災ハンドブック」等をツールとして活用し地域との繋がり輪を創る。

防災
ハンドブック
早期増刷

事例集
・防災ハンドブッ
クの
ブラッシュアップ

各地域の特性
と課題把握

新たな
ツール作成

ご清聴ありがとうございました。